

友好と親善を深める

多良間村姉妹市村締結20周年

沖縄県多良間村と宮古市が平成8年に姉妹市村を締結して、20周年を迎えました。これを記念して「多良間村・宮古市姉妹市村締結20周年記念祝賀会」が1月12日に多良間村で行われました。本市からは山本正徳市長、加藤俊郎副議長、伊藤晃二教育長のほか、宮古観光親善大使の演歌歌手・金澤未咲さん、児童生徒交流事業で同村にホームステイしていた小中学生16人などが参加。200人近い村民から温かい歓迎を受け、盛大に祝賀会が開催されました。

多良間村の伊良皆光夫村長は「村民一同熱烈に歓迎します。教育・文化・経済などさまざまな面で交流してきたが、その絆は年々深まってきたように感じます。この絆が末永く続いていくことを祈念します」とあいさつしました。

山本市長は「さかのぼること158年前の安政6年に、宮古の善宝丸が多良間島に漂着した際、島民の皆さまの手厚い保護を受け、無事に帰還したという史実がもとで、昭和50年から交流が始まりました。距離は遠くても心の距離は近い多良間と宮古。これからも両市村の絆がさらに深まるよう願っています」と話していました。



多良間村児童生徒による余興「エイサー」。独特なリズムで太鼓をたたきながら躍動感あふれる踊りを披露しました



記念品として大漁旗を贈りました（写真左が伊良皆村長）

和歌で楽しむお正月

百人一首に親しむ会

年はじめの恒例行事「百人一首に親しむ会」（思惟の会主催）は1月12日、市民総合体育館で開催されました。第10回の記念大会に244人の小中学生が参加し、大判かるたや源平合戦、個人戦で練習の成果を競いました。大判かるたに参加した津軽石小2年の中嶋静奈さんは「去年は1枚も取れなくて悔しかった。百人一首カルタを買ってもらい家で練習したのでことは11枚も取れた」とうれしそうに話していました。



普段見ることのできないステージの設備を熱心に見入る参加者

舞台の裏側、大公開

舞台体験学習会

「舞台体験学習会」（いわてアートサポートセンター主催）は1月28日、市民文化会館を会場に開催されました。舞台文化に親しむを持ってもらうことを目的に開催されたイベントで、ステージ裏の公開や舞台設備の操作体験などが行われました。参加した佐々木烈弥さん（宮古商業高校2年）は「舞台の裏方の世界が見れて面白かった。機会があれば実際の舞台活動のお手伝いなどもやってみたい」と話していました。



2人1組で行う「源平合戦」

各種無料相談 ～一人で悩まずに～

下表の通り各種無料相談を開催しますので、気軽にご利用ください。

相談		日時	場所	予約・問い合わせ
☆弁護士相談		毎週木曜日（30日を除く）午前10時～午後3時 18日(土)午前10時～午後4時	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	
3月の各種無料相談（☆は要予約）	人権相談	法務局	毎週水曜日午前10時～午後4時	盛岡地方法務局宮古支部（☎62-2337）
		田老	6日(月)午後6時30分～8時30分	和野地区集会施設 田老総合事務所（☎87-2111）
		新里	7日(火)午前10時～正午	新里刈屋基幹集落センター 新里総合事務所（☎72-2111）
行政相談	宮古	14日(火)午前9時～正午	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	
	田老	6日(月)午後6時30分～8時30分 8日(水)午後1時30分～3時30分	和野地区集会施設 田老総合事務所	田老総合事務所（☎87-2111）
公証人相談		21日(火)午前9時～正午	宮古公証役場（陸中ビル2階、☎63-4431）	
☆暮らしとお金の安心相談会		2日(木)午後1時～5時	中央公民館分館	信用生協釜石事務所（☎0193-23-2227）
☆震災で失った住宅などのローン返済の相談会		7日(火)午前10時～午後3時	市役所内	個人版私的整理ガイドライン運営委員会岩手支部（☎0120-380-883）

東日本大震災および平成28年台風10号で被災された方へ 住宅再建のための「住まいの相談会」を開催

- 期日 3月12日(日)
- 時間 午前10時～午後0時30分
- 場所 市分庁舎3階大会議室 ※いつもと場所が異なります
- 内容

【住宅（自宅）の再建に関する個別相談】

行政機関、住宅金融支援機構、弁護士が公的支援制度、災害復興住宅融資、住宅契約関係のご相談に対応します。

【写真返却】

東日本大震災津波で流出した写真などの遺留品を閲覧できます。写真などが見つかった場合は、後日原本をお渡しします。

■対象 東日本大震災および平成28年台風10号で被災後、住まいの再建を検討されている方

■参加料 無料

■問い合わせ 市生活課被災者支援室（☎68-9109）